

SB C&S、環境や省エネに配慮した 日立ストレージ製品の ディストリビューター契約を締結

SB C&S 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 兼 CEO：草川 和哉、以下「SB C&S」）は、株式会社日立製作所（本社：東京都千代田区、代表執行役 執行役社長兼 CEO 小島 啓二、以下「日立製作所」）とディストリビューター契約を締結し、ビジネス環境の変動に応じた柔軟な運用により、データセンターの効率化と IT 投資の最適化を実現し、豊富なラインアップを誇る日立ヴァンタラのストレージソリューション「Hitachi Virtual Storage Platform (VSP)」をディストリビューターとして取り扱いを開始します。

HITACHI

Inspire the Next

IoT の普及などを背景に、膨大なビッグデータを AI などによって分析・活用し新たな価値創出をめざす動きが活発化している中、さらなる高速化と効率化を追求したストレージシステムがますます重要となっています。日立ヴァンタラのストレージソリューションでは、ミッドレンジからエンタープライズまで、SAN 対応のブロックストレージを各種取りそろえています。規模、用途に合わせて、オールフラッシュモデルなど、適切なスペックのストレージを選択いただけます。

【SB C&S が取り扱う製品】

「VSP E シリーズ」

エンタープライズストレージの OS をベースに先進的な仮想化技術を受け継ぎながらも大容量データへのより高速なアクセスを可能にするフラッシュストレージです。アーキテクチャの最適化で NVMe の高速アクセス・高レスポンスをさらに引き出すとともに、容量の密度を大幅に向上させてデータの集約率を高めることで、即応性に優れた高効率なストレージシステムを実現します。



「VSP G/F シリーズ」

コストパフォーマンス重視から高性能・大容量まで、幅広いニーズに対応するラインアップが用意されているフラッシュストレージです。直感的に操作できるユーザーインターフェースにより、高度なスキルを

必要としない、シンプルな運用を実現し仮想化ソフトウェアとの連携により、これまで煩雑だったストレージ運用を効率化します。



【製品の詳細】

「VSP E シリーズ」

<https://www.it-ex.com/products/maker/hitachi/hitachi-vsp-e.html>

「VSP G/F シリーズ」

<https://www.it-ex.com/products/maker/hitachi/hitachi-vsp-fg.html>

【製品に関するお問い合わせ】

sbbmb-sbb-cphwm@g.softbank.co.jp

株式会社日立製作所について

日立は、データとテクノロジーでサステナブルな社会を実現する社会イノベーション事業を推進しています。お客さまの DX を支援する「デジタルシステム&サービス」、エネルギーや鉄道で脱炭素社会の実現に貢献する「グリーンエネルギー&モビリティ」、幅広い産業でプロダクトをデジタルでつなぎソリューションを提供する「コネクティブインダストリーズ」という 3 セクターの事業体制のもと、IT や OT(制御・運用技術)、プロダクトを活用する Lumada ソリューションを通じてお客さまや社会の課題を解決します。デジタル、グリーン、イノベーションを原動力に、お客さまとの協創で成長をめざします。3 セクターの 2023 年度(2024 年 3 月期)売上収益は 8 兆 5,643 億円、2024 年 3 月末時点で連結子会社は 573 社、全世界で約 27 万人の従業員を擁しています。

日立ヴァンタラ株式会社について

日立ヴァンタラは、米国の Hitachi Vantara との一体運営により、世界をリードするイノベーターに対し信頼性の高いデータ基盤を提供しています。データストレージ、インフラストラクチャ、クラウド管理、そしてデジタルの専門知識を通じて、お客さまが持続的なビジネス成長の基盤を構築できるようサポートし、データ活用によるイノベーションや新たな変革を支援します。

詳しくは、日立ヴァンタラのウェブサイト(<https://www.hitachivantara.com/>)をご覧ください。

- SoftBank およびソフトバンクの名称、ロゴは、日本国およびその他の国におけるソフトバンクグループ株式会社の登録商標または商標です。
- その他、このお知らせに記載されている会社名および製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。